

# J F E メカニカル(株) ビジョン・安全方針・安全原則

2005年1月18日  
取締役社長  
小畠 達雄

## ビジョン

私たちJ F E メカニカルの社員は、社会正義のもとに、人間尊重、安全衛生・環境の確保、企業倫理の遵守を基本的な価値とします。

そして、『挑戦、柔軟、誠実』を行動規範として企業活動を行ない、顧客、株主、社会から信頼され、私たちが誇れる会社を目指します。

1. 私たちは、個人を尊重します。  
一人ひとりが価値を認めあい、豊かな人生の実現を目指します。
2. 私たちは、人間として成長してゆきます。  
働き甲斐のある仕事に従事し、プロとして能力の研鑽につとめ、人間として成長してゆきます。
3. 私たちは、良い人間関係を大切にします。  
強固なチームワークを築き、風通しの良い、明るく快適な職場を作ります。
4. 私たちは、災害のない職場を作ります。  
『すべての災害は防止できる』と考え、その実現に全員が取り組みます。
5. 私たちは、最高の技術力を駆使して顧客満足につとめます。  
その成果は、株主や私たち自身に顕著な利益をもたらします。
6. 私たちは、企業倫理に基づいて行動します。

## 安全方針

安全衛生は、優良企業の根幹です。  
最高水準の安全文化を目指し、たゆまぬ努力を続けます。

1. すべての作業は、安全で衛生的な方法を確保して実施します。
2. 安全衛生確保のために必要な経営資源を投入します。
3. 作業方法・生産工程・商品の安全衛生・環境について継続的な改善を図ります。
4. すべての安全衛生活動は、グループ会社および協力会社と共に取り組みます。

## 安全原則

1. すべての災害は、防ぐことができる。
2. 一人ひとりが、安全衛生活動の成功に重要な鍵を握っている。
3. 経営者から管理・監督者まで全員に、災害防止の実行責任がある。
4. 私たちには、高い規律に基づき行動し、ルールを守る責任がある。
5. 安全衛生に関するコミュニケーションは、なにびとも対等にできる。
6. 整理・整頓・清掃・清潔は、安全衛生の第一歩である。
7. 教育・訓練は、安全衛生確保の基本的要素である。
8. 安全衛生監査を実施しなければならない。
9. 安全衛生上の欠陥は、全社くまなく、直ちに改善されなければならない。
10. 発生した災害だけでなく、災害につながるとされる不安全行動や出来事も調査しなければならない。